



CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara JAPAN Tel. 0742-44-2207

ホームページ: <https://nara-ys.org/>

2024年

8月

ブリテン
編集委員

高田 嘉昭
熊巳 由佳
中井 信一
林 佑幸
水田 典男

国際会長主題: Together for a Better World「より良い世界のために、共に」

アジア会長主題: Make a Great Impact「大きなインパクトを起こそう」

西日本区理事主題: つなげよう地域と世界、YMCAと共に
Connecting Local to the World with YMCA

阪和部長主題: 奉仕の精神をワイズに生かし自己研鑽に努める

会 長: 林 佑幸

副 会 長: 水田 典男

書 記: 高井 亮吉

会 計: 水田 典男

直前会長: 中井 信一

ネット代表: 岩本 二三子

クラブ会長標語: 明るく!!楽しく!!元気よく!!

8月例会

日時: 8月3日 (土)

場所: 奈良ホテル



1) 例会 17:30~18:00 司会: 高井メン

1. 開会点鐘 林会長

2. ゲスト・ビジター紹介

3. 谷口節子様の入会式 司式: 林会長

4. 直前会長の慰労会

5. 閉会点鐘 林会長

2) 納涼のタベ 18:00~20:00 ビアテラス
(食前感謝)



月間強調テーマ

戦略2032

今月の聖句

旅には杖一本のほか何も持たず、パンも、袋も、また帯の中に金も持たず、ただ履物は履くように、そして「下着は二枚着てはならない」と命じられた。
(マルコによる福音書6章8~9節)



奈良基督教会牧師 司祭 古本 靖久

この聖書の言葉は、イエス様が弟子たちを近くの町や村に派遣するときに言われたものです。彼らはイエス様から離れて行動しなければいけないのに、「杖一本の他は何も持って行くな」と命じられます。

何かあっても明日生きることができるように、人はパンやお金を備えます。ユダヤのような夜になると寒くなる場所で野宿するには、下着が二枚必要です。でもそれらのものは必要ないのだと、イエス様は言われます。食べ物も、寝る場所も、それらのものは神さまが備えてくださるからだということです。

わたしたちは日常の中で自分の力に頼り、自分の思いで生きていることが多くあります。自分で備えをして、歩んでいこうとします。でもそのような中でも、いつも神さまはわたしたちを支え、導こうとしてくださいます。握りしめた手のひらを開いて、肩の力を抜いて、神さまにすべてを委ねてみませんか。神さまはわたしたちに道を備えてくださいます。

7月度クラブ統計

在籍会員 : 16名	メネット 3名
出席会員 : 13名(含、Z2名)	コメット 0名
メーキャップ: 0名	ゲスト 1名
会員出席率: 13名/16名 81.25%	ビジター 10名

7月度ニコニコ献金

7月度:	17,465円
累 計:	654,525円



出席第一・親睦・協力奉仕

例会 8月3日 (土) 17:30~18:00 奈良ホテル

役員会 8月26日 (月) 19:00~21:00 zoom開催

Bulletin 1



会長通信

会長 林 佑幸

ワイズ歴30年目を迎えます節目の年に3回目の会長職を務めさせていただくことになりました、3回目ではありますが初心に立ち返りワイズメンとしての役割を果たしてまいりたいと考えておりますのでメンバーの皆様方ご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

さて、7月キックオフ例会は公式訪問の寺岡阪和部長様をはじめとし多くのビジター、ゲストをお迎えして賑やかに「明るく!! 楽しく!! 元気よく!!」開催されました。また、再入会予定の前田敏宏氏をゲストにお迎えできたのはメンバーの大きな喜びでした。寺岡部長は部長方針・活動計画の中で「・会員の増強・例会の充実・魅力あるクラブにする・他クラブの訪問、部行事等へ参加してワイズの楽しさを知る」等々を力強く述べられました。これらの言葉は私どもの思いと相通ずるものを感じ、実践していきたいと思ったところです。

今期、奈良クラブは16名からのスタートですが8月例会、9月例会と連続で新しい仲間の入会式が予定されており嬉しい限りです。メンバー一同で新しい仲間を大歓迎で迎えていただきます様お願いいたします。

★奈良マラソンと自転車★

木下 修平

ブリテンを書いている7月の中頃、梅雨明けを心待ちにしているところですが、そろそろ年末に向けて私の中の恒例行事、奈良マラソンのトレーニングを始めなければと考える毎日です。

不幸か幸いか、私のお店の前はマラソンのコース上に在りますので、土日になれば練習のランナーの方が幾人も走っておられます。その姿を見ていると、皆さんスマートでスピードもあり、羨ましくも焦燥感に駆られるのですが、流石に今の重たい身体では膝を壊すのは必然、昨年同様30キロでのリタイアが脳裏に浮かびます。とはいえ、頭の中では、明けてほしい梅雨が明けてないから、暑いから、疲れてるからと理由を並べ、トレーニングをぎりぎりまでやらないのが毎年の事でした。

ただ、マラソンとの直接的な繋がりはないかも知れませんが、昨年の12月にロードバイクに初挑戦。樫原の考古学研究所に漆塗木棺を覬に往復30キロ、お尻の激痛に耐えながらも、普段、車から見る景色とバイクから見る景色の違い、風を切る気持ち良さ、そして何よりその運動量に驚きました。それから、あれよあれよという間に、ロードバイクが3台、クロスバイクが1台の嬉しいけど家での置き場所に困る状態に成っています。

また、3月には友人と嵐山で往復100キロを走破しました。京奈和自動車道という、とても綺麗な自転車道が整備されており、初心者の方でも走ることが出来ました。バイクを漕ぐ事トータル11時間、嵐山滞在2時間の、ちぐはぐではありましたが、身体を動かすという事では、マラソンにも活かされるかなと思いました。

今回で15回目の奈良マラソン。最終月に開催される行事として、私自身も一年の締め括りに、また次の年への想いを込め、走り切れる様に頑張りたいと思います。

★ワールドキャンプに参加★

高田 嘉昭

30年前の1994年、ヒューストンYMCAが主催するワールドキャンプに参加しました。アメリカ以外にメキシコ、中米ベリーズ、ブラジル、オーストラリア、ベトナム、イスラエル、ドイツ、デンマーク、イギリス、セネガルのYMCAから沢山の学生たちが集まりました。カヌー、アスレチック、乗馬、水泳、バレー、サッカー、アーチェリー、各国の文化紹介、キャンプファイア等々、世界中の学生たちと色々な活動をしました。

当時私は、英語はあまり得意ではありませんでしたが、片言の英語とジェスチャーでなんとかコミュニケーションを取り、沢山の友達が出来ました。キャンプの最終日、皆とお別れ時…号泣が止まりませんでした。

当時は携帯電話もメールもなく、日本に帰ってから手書きの手紙で文通をしました。あれから30年、今も何人かとメールやFacebookでやりとりをしています。

ブラジルYのメンバー
と記念写真



メキシコYのメンバー
と記念写真



ヒューストンYのメンバー
と記念写真



ブラジル、オーストラリア
メキシコ、アメリカ、セネ
ガル、ベトナムYのメンバー
と記念写真



キャンプ場で
集合写真



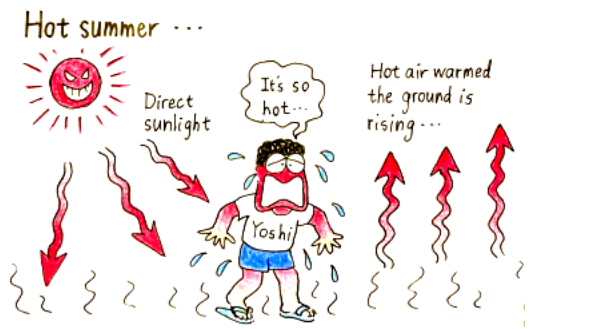


各国の友達から来た沢山の手紙...

★私が描いた4コマ漫画★

高田 嘉昭

夏の天気は変わりやすいです。夕立や急な雷雨に気を付けましょう。



太陽からの直射日光により暖められた地面から熱い空気が上昇...



上昇した熱い空気が積乱雲を作っている...



積乱雲が雷雨を引き起こす...



OMG(オーマイガッド)!! あなた誰よ!?
俺だよ... お前の彼氏YOSHIだよ...

メネットコーナー

★花が好き★

岩本二三子

朝目覚めると、すぐ庭に出て花の水やりをするのが、私の日課です。この暑さにも負けず、日々草、鶏頭、千日紅、ミニひまわり、ルリマツリ等の花が咲いています。ブルーベリーも今年はたくさんの実をつけて、1キロジャムに炊いた後は、鳥たちにお裾分けと思ってると、あっという間にすっかり無くなってしまいました。朝、花を摘んで玄関や食卓に生けると、爽やかな気分で1日が始まります。花のある暮らしは、心を豊かにしてくれると思います。

昔、主人と北アルプスに登っていた頃、高山植物との出会いが楽しみで、高山の厳しい環境の中、短い夏を精一杯咲く花たちが愛しくて、お花畑を見つけると、嬉しくなって、写真を撮ったり眺めたり、私にとって、そこは天空の楽園でした。でも、ふと気づくと、花に興味のない主人は、どんどん先を行って姿が見えず、よくけんかをしたのも、今は懐かしい思い出です。

あちこちの花便りを聞くと、すぐ出かけたくくなります。昨日は藤原宮跡の蓮の花を見に行き来しました。「泥中の蓮」のことわざ通り、泥の中でも清らかに、凜として咲く綺麗な花でした。

花を眺めていると、嫌なことも忘れて穏やかな気持ちになり、癒されます。

次は、どんな花に出会えるか楽しみにしています。



村上 一志

皆様、暑い日が続いておりますが、体調はいかがでしょう？ 熱中症には充分気をつけて日々の生活をお過ごし下さい。

さて奈良YMCAでは、いよいよ夏のプログラムが始まりました。どのプログラムも、安全第一で、大きな怪我や事故が起こらないよう取り組んでいきます。そのための、指導者トレーニングも実施しました。子ども達にとって、YMCAとの出会い、また、YMCAで出会ったお友達との繋がり、全てが心に残る体験活動になる事を願っています。各プログラムの様子は、順次、各部署のフェイスブック等で紹介されると思いますので、子どもたちの元気な様子をご覧ください。ご協力の方、よろしくお願い致します。

日々、水難事故のニュースを目にします。YMCAではウォーターセーフティーの取り組みで、水の安全教育を実施しました。スイミングスクールでは、着衣水泳を実施し、命の大切さを伝えています。

皆様、暑い日が続きますが、熱中症には充分お気をつけ下さい。



7月例会報告

熊巳 由佳

日時：R6年7月13日（土） 18:30～20:30

場所：あきしのこども園

出席者：メン・ウィメン・メネット 計16名（内zoom2名）、
ゲスト・ビジター11名

合計27名

林会長期初例会は、阪和部からも大勢参加いただき、ゲストには9月入会の前田様を迎え、大人数で賑やかな例会を過ごすことが出来ました。役員引継式、部長方針・キャビネット紹介、会長挨拶・方針説明、評議会報告と続き、林会長からは「最も重きを置きたいのは、例会の充実であります、例会が『明るく！！楽しく！！元気よく！！』開催されれば人も自然と集まってこれられると思う。自分から率先してアイデアを収集したい」と熱い気持ちを語っていただきました。

中井メンに次期理事任命状が渡され、理事輩出クラブとして奈良クラブで盛り上げていきたいと心を一つにしました。また、西日本区大会で、地域奉仕環境事業特別優秀クラブ賞をいただいた報告があり、3月に行われた公開講演会「命と愛～子どもは未来の宝もの」を評価していただき、奈良クラブ皆で喜びました。

最後は、ゲスト・ビジターからメッセージをいただき、全員で集合写真を撮り、暖かい盛り沢山の例会となりました。



阪和部・中西部合同新年例会のアピール



阪和部会のアピール



例会後の集合写真

7月役員会報告

書記 高井 亮吉

〈協議事項〉

1. 2023年度決算（案）について→承認
2. 理事活動支援金の徴収について→例会で承認され、8月から引落しを開始。年間3,000円×3年（月額250円×36回引落し）
3. 東日本ロースターの購入について〈@1,000×1〉→承認。
4. 谷口節子様の入会式について→8月3日納涼例会で入会式を行う。承認。
5. 前田敏宏様の再入会について→9月14日例会にて入会式を行う。通常の入会手続きになる。承認。

〈確認事項〉

1. 8月例会・納涼の夕べ
日時：8月3日（土）17:30～20:30 司会 高井メン
場所：奈良ホテル・ビアテラス 会費：5,000円
※直前会長慰労セレモニー、谷口様入会式：司式 林会長
2. 9月例会
日時：9月14日（土）18:30～20:30 司会 内田メン
場所：あきしのこども園
内容：（仮）音楽療法について 卓話：大井裕子様
前田様入会式：司式 林会長
3. 10月例会
日時：10月12日（土）18:30～20:30 司会 濱田メン
場所：あきしのこども園
内容：YMCAユースリーダーによる卓話
※フードドライブ
4. Week4Waste
日時：9月15日（日）14:00～
場所：JR奈良駅周辺

〈報告事項〉

1. YMCAより
・Yサ事業支援金35万円内訳について承認。
・チャリティーランについて、来月実行委員会を行う。
実行委員長を林会長へ依頼。
2. 和歌山紀の川クラブ40周年祝会
7月28日（日）11:30～15:00
ホテルグランヴィア和歌山 → 奈良クラブより9名参加
3. 阪和部会
9月14日（土）11:30～15:20
シティプラザ大阪
参加費1万円 奈良クラブ締切8月15日（木）林会長へ申込。
4. 役員会について
8月役員会よりzoom開催を採り入れます。対面開催は3か月毎とします。
（例）8,9月はzoom開催 10月は対面開催（YMCAチャペル）

8月Happy Birthday



13日 林 夏代



8月行事予定

- | | |
|-----|----------------|
| 3日 | （土）奈良クラブ例会 |
| 3日 | （土）和歌山紀の川クラブ例会 |
| 6日 | （火）大阪サウスクラブ例会 |
| 7日 | （水）大阪長野クラブ例会 |
| 15日 | （木）和歌山クラブ例会 |
| 15日 | （木）大阪河内クラブ例会 |
| 22日 | （木）大阪泉北クラブ例会 |
| 26日 | （月）奈良クラブ役員会 |

